

様式第8 (第7条関係)

「特定事業の計画に係る届出書」の副本の受付印にある番号を記入すること。

土砂等の埋立て等に関する標識	
届出年月日及び番号	平成27年9月 10日 第〇〇〇号
特定事業の目的	商業施設建設のための造成工事
特定事業区域の所在地	半田市〇〇町〇〇番 他〇筆
特定事業者	住所(所在地) 半田市〇〇町〇〇番地
	氏名(名称) 株式会社〇〇 取締役社長 〇〇
	連絡先 0569-〇〇-〇〇〇〇
特定事業の施工期間	平成27年10月1日から 平成28年3月31日まで
特定事業区域の面積	〇〇㎡
土砂等の埋立て等に使用される土砂等の搬入予定量	〇〇〇〇m <sup>3</sup>
現場管理責任者の氏名、連絡先	氏名 〇〇
	連絡先 0569-〇〇-〇〇〇〇
<p style="text-align: center;">特定事業区域周辺の見取図</p> <p style="text-align: center;">事業計画敷地</p> <p>The diagram shows a rectangular area labeled '事業計画敷地' (Business Plan Site). Inside, there is a shaded oval labeled '特定事業区域' (Specific Business Area). To the left of the oval is a small house icon labeled '事務所' (Office). To the right of the oval is a vertical line with two tick marks labeled '出入口' (Entrance/Exit).</p>	

特定事業区域内の代表地番を記入し、残りの筆数を「他〇筆」と記入すること。

備考 大きさは、縦90センチメートル以上、横120センチメートル以上とする。

事業計画敷地内における特定事業区域や事務所の位置がわかる見取図とすること。

## 1 概要

特定事業の計画の周知を図るため、「特定事業の計画の届出書」の提出後、速やかに当該特定事業区域の見やすい場所に事業概要を示す標識を設置しなければなりません。

また、この標識は、様式第8の土砂等の埋立て等に関する標識により作成しなければなりません、

## 2 記入要領

### ア 届出年月日及び番号

「特定事業の計画に係る届出書」の届出年月日を記入し、また、届出後、返却された副本の受付印にある番号を記入すること。

### イ 特定事業の目的

### ウ 特定事業区域の所在地

### エ 特定事業者

### オ 特定事業の施工期間

### カ 特定事業区域の面積

### キ 土砂等の埋立て等に使用される土砂等の搬入予定量

### ク 現場管理責任者の氏名、連絡先

イ～クについて、「特定事業の計画に係る届出書」に届出された事項を記入すること。

### ケ 特定事業区域周辺の見取図

特定事業区域内の事務所の設置位置や運搬車両の搬出入口がわかる見取り図を添付等すること。